

BOSE

SOUNDLINK MICRO PORTABLE SPEAKER (2ND GEN)

安全上の留意項目および使用方法をよく読み、それに従ってください。

Bose SoundLink Micro Portable Speaker (第2世代)の詳細については、support.bose.com/micro2をご覧ください。

適合宣言書については、www.bose.com/complianceを参照してください。

CE Bose Corporationは、この製品がEU指令2014/53/EUおよび該当するその他すべてのEU指令の必須要件およびその他の該当条項に準拠していることを宣言します。

安全上の留意項目

お手入れは乾いた布か水で湿らせた布で行ってください。洗剤などは使用しないでください。

スピーカーが塩水や塩素を含んだ水にさらされた場合は、そのあと真水で軽く洗い流し、残留物を取り除いてください。コネクタ端子が完全に乾いていることを確認してから充電してください。

通気孔は塞がないでください。製造元の指示に従って設置してください。

必ず指定された付属品、あるいはアクセサリのみをご使用ください。

修理が必要な際には、**Bose**カスタマーサービスにお問い合わせください。製品が正常に動作しない場合や、物理的に破損した場合には、修理が必要です。

警告/注意



のどに詰まりやすい小さな部品が含まれています。3歳未満のお子様には適していません。



この製品には磁性材料が含まれています。体内に埋め込まれている医療機器への影響については、医師にご相談ください。



この記号は、本製品で互換性のない電池/バッテリーや不適切な方法で取り付けられた電池/バッテリーを使用すると、安全上の問題が発生する可能性があることを意味しています。電池/バッテリーに関するサービスオプションについては、**Bose**カスタマーサービスにお問い合わせいただくか、[bose.com/batt](https://www.bose.com/batt)にアクセスして詳細をご確認ください。

- 本製品では、**Bose**認定の互換性のある電池/バッテリーのみをご使用ください。電池/バッテリーに関するサービスオプションについては、**Bose**カスタマーサービスにお問い合わせください。
- 本製品に付属の電池/バッテリーは、取り扱いを誤ったり、正しく交換しなかったり、誤ったタイプの電池/バッテリーと交換したりすると、火災や爆発、化学やけどなどの原因になる恐れがあります。
- 電池/バッテリーが含まれる製品を直射日光や炎など、過度な熱にさらさないでください。
- 電池/バッテリーが液漏れしている場合は、漏れた液に触れたり目に入れたりしないでください。液が身体に付着した場合は、医師の診断を受けてください。
- 火気や熱源などの近くで使用しないでください。火の付いたろうそくなどの火気を、製品の上や近くに置かないでください。
- 許可なく製品を改造しないでください。
- この製品には、法令(UL、CSA、VDE、CCCなど)に準拠したLPS電源アダプターのみをお使いください。
- 製品ラベルは本体の底面にあります。
- 火災を避けるため、本製品の下に暖房器具や調理器具を置かないでください。

警告: 潤滑剤、洗浄剤、接点スプレー、炭化水素系溶剤など、**Bose**が指定していない化学物質に製品や取り付け部品をさらさないでください。このような物質にさらされると、プラスチック素材が劣化し、ひび割れが生じて落下の危険を招く可能性があります。

注: 本機は、FCC規則のパート15に定められたクラスBデジタル装置の規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに準拠することが確認されています。この規制要件は、住宅に設置した際の有害な干渉に対し、合理的な保護となるように策定されています。本機は無線周波数エネルギーを発生、利用、また放射することがありますので、指示どおりに設置および使用されない場合は、無線通信に有害な電波干渉を引き起こす可能性があります。しかし、特定の設置条件で干渉が発生しないことを保証するものではありません。本機が、電源のオン・オフによりラジオ・テレビ受信に有害な干渉を引き起こしていると確認された場合、次の1つあるいはいくつかの方法で対処を試みることをおすすめします。

- ・受信機やアンテナの向きや位置を変える。
- ・機器と受信機の間隔を広げる。
- ・受信機の接続されているコンセントとは別の回路のコンセントに本機を接続する。
- ・販売店もしくは経験豊富なラジオ・テレビ技術者に相談する。

Bose Corporationによって明確な許諾を受けていない本製品への変更や改造を行うと、この機器を使用するユーザーの権利が無効になります。

このデバイスは、FCC規則のパート15およびデバイスのカナダイノベーション・科学経済開発省のライセンス適用免除RSS規則に準拠しています。動作は次の2つの条件に従う必要があります: (1) 本装置は有害な干渉を引き起こしません。(2) 本装置は、不適切な動作を招く可能性がある干渉を含め、いかなる干渉も対応できなければなりません。

このデバイスは、FCCおよびカナダイノベーション・科学経済開発省が一般用途向けに定めた電磁波放出制限に準拠しています。このトランスミッターは、他のアンテナまたはトランスミッターと一緒に配置したり、動作させたりしないでください。

受信機カテゴリ = [1]

IMDAの要件に適合

CAN ICES (B) / NMB (B)

FCC ID: A94444771 IC: 3232A-444771

ヨーロッパ向け: 運用周波数帯: 2400 ~ 2483.5 MHz | 最大送信出力 20 dBm EIRP 未満

比吸収率(SAR)に関する情報

周波数帯域	最大報告 SAR 値(W/kg)	
	身体(1g SAR)	四肢(10g SAR)
QHS	0.15	<0.10
SAR 制限値(W/kg)	1.6	4.0

低電力無線デバイスに関する技術規則: 会社、企業、またはユーザーは、NCCの許可なく、承認済みの低電力無線デバイスの周波数を変更したり、送信出力を強化したり、元の特性および性能を改変したりすることはできません。低電力無線デバイスが、航空機の安全に影響を及ぼしたり、正規の通信を妨害したりすることはできません。発見された場合、ユーザーは干渉が発生しなくなるまで直ちに使用を中止しなければなりません。上述の正規の通信とは、電気通信管理法に基づいて運用される無線通信を意味します。低電力無線デバイスは、正規の通信またはISM帯電波を放射するデバイスからの干渉に対応できなければなりません。

この製品からリチウムイオンバッテリーを取り外さないでください。取り外しはサービス担当者にお任せください。

この製品の充電式リチウムイオンバッテリーの取り外しはサービス担当者にお任せください。詳細につきましては、弊社Webサイトを参照してください。

充電器から供給される電力は、無線機器に必要な最小2.5ワット以上であり、最大充電速度を達成するには最大7.5ワット以下でなければなりません。

電力状態に関する情報: 本製品は、エネルギー関連製品のエコデザイン要件に関する指令 2009/125/EC およびエネルギー関連製品およびエネルギー情報のエコデザイン (改正) (EU 離脱) 規則 2020 に基づき、欧州委員会規則 (EU) 2023/826 に適合しています。さまざまなスタンバイモードにおける消費電力や、本製品が自動的にそれらのモードに戻るまでの時間に関する情報については、www.Bose.com/compliance にアクセスし、該当する規則を選択してください。



商電池回収

使用済みの電池/バッテリーは、お住まいの地域の条例に従って正しく処分してください。焼却しないでください。



この記号は、製品が家庭ごみとして廃棄されてはならず、リサイクル用に適切な収集施設に送る必要があることを意味しています。適切な廃棄とリサイクルにより、自然資源、人体の健康、環境が保護されることになります。本製品の廃棄およびリサイクルに関する詳細は、お住まいの自治体、廃棄サービス、または本製品を購入された店舗にお問い合わせください。



R-R-Bos-444771
보스코리아 유한회사

有毒/有害物質または成分の名称および含有量

パーツ名	有毒/有害物質および成分									
	鉛 (Pb)	水銀 (Hg)	カドミウム (Cd)	六価クロム (CR(VI))	ポリ臭化ビフェニル (PBB)	ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE)	フタル酸ジブチル (DBP)	フタル酸ジイソブチル (DIBP)	フタル酸ブチルベンジル (BBP)	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル) (DEHP)
PCB	X	O	O	O	O	O	O	O	O	O
金属パーツ	X	O	O	O	O	O	O	O	O	O
プラスチックパーツ	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O
スピーカー	X	O	O	O	O	O	O	O	O	O
ケーブル	X	O	O	O	O	O	O	O	O	O

この表は SJ/T 11364 の規定に従って作成されています。

O: このパーツに使用されているすべての均質物質に含まれている当該有毒/有害物質が、GB/T 26572 の制限要件を下回っていることを示します。

X: このパーツに使用されている1種類以上の均質物質に含まれている当該有毒/有害物質が、GB/T 26572 の制限要件を上回っていることを示します。



機器名: Bluetooth スピーカー 型式: 444771

ユニット名	制限される物質および化学記号					
	鉛 (Pb)	水銀 (Hg)	カドミウム (Cd)	六価クロム (Cr ⁶⁺)	ポリ臭化ビフェニル (PBB)	ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE)
PCB	-	O	O	O	O	O
金属パーツ	-	O	O	O	O	O
プラスチックパーツ	O	O	O	O	O	O
スピーカー	-	O	O	O	O	O
ケーブル	-	O	O	O	O	O

注1:「O」は、制限される物質のパーセント含有量が、参照値のパーセントを超えていないことを示します。

注2:「-」は、制限される物質が免除に該当することを示します。

製造日: シリアル番号の8桁目の数字は製造年を表します。「5」は2015年または2025年です。

輸入元: Bose Electronics (Shanghai) Company Limited, Level 6, Tower D, No. 2337 Gudai Rd. Minhang District, Shanghai 201100 | Bose Products B.V., Vijzelstraat 68, 1017HL Amsterdam, The Netherlands | Ingram Micro Mexico SA de CV, Joselillo 3 Int. Piso 5 Col. El Parque, Naucalpan de Juarez, Edo Mex 53398 電話番号: +52 55 5263 6500 | Bose Limited (H.K.), 7F., No. 2, Sec.3, Minsheng E. Road, Zhongshan Dist., Taipei City 104511, 電話番号: +886-2-2514 7676 | Bose Limited, 16 Dufour's Place, London W1F 7SP

メキシコのサービスの電話番号: 0800-266-0292

入力定格: 5V ---, 1.5A

モデル: 444771. CMIIT IDはスピーカーの底面後部にあります。

この製品には **Boseの利用条件** が適用されます: worldwide.bose.com/termsfuse

ライセンス開示情報: Bose SoundLink Micro Portable Speaker (第2世代) のコンポーネントとして含まれるサードパーティ製ソフトウェアパッケージに適用されるライセンスの開示内容を表示するには、**Boseアプリ**を使用します。この情報は設定メニューから表示できます。

Apple、Appleのロゴ、iPad、およびiPhoneはApple Inc.の商標であり、アメリカ合衆国および他の国々で登録されています。「iPhone」の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき日本で使用されています。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。

Made for Apple バッジの使用は、アクセサリがバッジに記載されているApple製品への接続専用に設計され、Apple社が定める性能基準に適合しているとデベロッパによって認定されていることを示します。Apple社は、本製品の動作や、安全性および規制基準の適合性について、一切の責任を負いません。

Bluetooth® のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標で、Bose Corporationはこれらの商標を使用する許可を受けています。

Google、Android、およびGoogle PlayはGoogle LLCの商標です。

Snapdragon SoundはQualcomm Technologies, Inc.とその子会社の製品です。Qualcomm、Snapdragon、およびSnapdragon SoundはQualcomm Incorporatedの商標または登録商標です。

SpotifyはSpotify ABの登録商標です。

USB Type-C® およびUSB-C® は、USB Implementers Forumの登録商標です。

BoseおよびSoundLinkは、Bose Corporationの商標です。| Bose Corporation Headquarters: 1-877-230-5639 | ©2026 Bose Corporation. 本書のいかなる部分も、書面による事前の許可のない複写、変更、配布、その他の使用は許可されません。

製品情報の控え

シリアル番号とモデル番号は、スピーカーの底面に記載されています。

シリアル番号: _____
モデル番号: 444771

ご購入時の領収書を保管することをおすすめします。製品の登録をお願いいたします。登録は弊社Webサイト (worldwide.Bose.com/ProductRegistration) から簡単に行えます。

内容物の確認

内容物.....	9
----------	---

システムの準備

初期設定	10
------------	----

BLUETOOTH® 接続

機器に接続する	12
機器の <i>Bluetooth</i> 設定を使用する	12
Bose アプリを使用する	13
機器に再接続する	14
最後に接続していた機器に再接続する	14
別の機器に再接続する	14
追加の機器を接続する	15
接続されている2台の機器を切り替える	15
機器の接続を解除する	16
スピーカーのデバイスリストを消去する	16
Android™ デバイスのみ	17
Fast Pair 機能を使用して接続する	17
Snapdragon Sound™ テクノロジー	18

スピーカーの操作

電源オン/オフ	19
自動オフタイマー	20
メディアの再生と音量調節	21

バッテリー

スピーカーを充電する	22
充電時間	23
バッテリー保護モード	23

ステータス

電源インジケーター	24
<i>Bluetooth</i> インジケーター	25
ショートカットインジケーター	25

ショートカット

ショートカットを使用する	26
ショートカットを変更する、無効にする	26

SPOTIFY TAP	27
--------------------------	----

BOSE 製品への接続

2台の Bose <i>Bluetooth</i> スピーカーをリンクする	28
対応製品	28
製品を操作してリンクする	29
ステレオモードとパーティーモードを切り替える	30
スピーカーのリンクを解除する	30
SimpleSyncテクノロジーにより Bose Smart Speaker または Soundbar を接続する	31
対応製品	31
Bose アプリを使用して接続する	32
製品を操作して接続する	33
Bose Smart Speaker または Soundbar に再接続する	33

持ち運び

ストラップの使い方	34
スピーカーを持ち運ぶ	34
スピーカーを取り付ける	34
防水・防塵仕様	35

補足事項

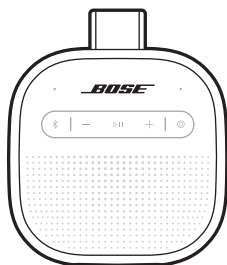
スピーカーのバッテリーのメンテナンス	36
スピーカーをアップデートする	36
お手入れについて	36
スピーカーを保管する.....	36
交換部品とアクセサリー	36
保証.....	36

トラブルシューティング

トラブルシューティング	37
スピーカーをリセットする.....	37
スピーカーを出荷時の設定に戻す	38

内容物

下図の内容物がすべて同梱されていることを確認してください。



Bose SoundLink Micro Portable Speaker (第2世代)



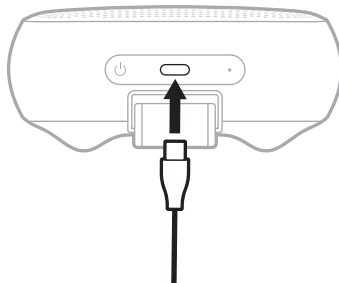
USB Type-C® - USB Type-A ケーブル

注: 万が一、開梱時に内容物の損傷や欠品などが見られた場合は、使用しないでください。トラブルシューティング情報(記事、ビデオ)と製品の修理や交換については、support.Bose.com/micro2をご参照ください。

スピーカーは出荷時にフル充電されていません。スピーカーを初めて使用する場合には、まず電源アダプターに接続してください。スピーカーはフル充電されていなくても動作しますが、バッテリーをアクティブにするために、初めに電源に接続する必要があります。

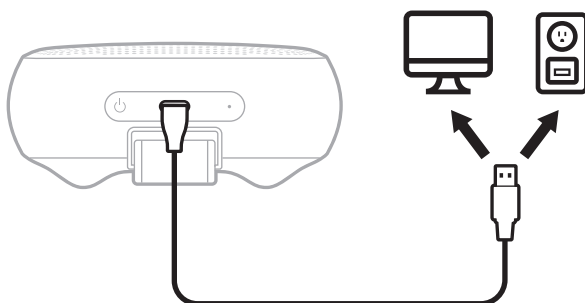
初期設定

1. ケーブルのUSB-C®プラグをスピーカーの底面にあるUSB-Cポートに接続します。



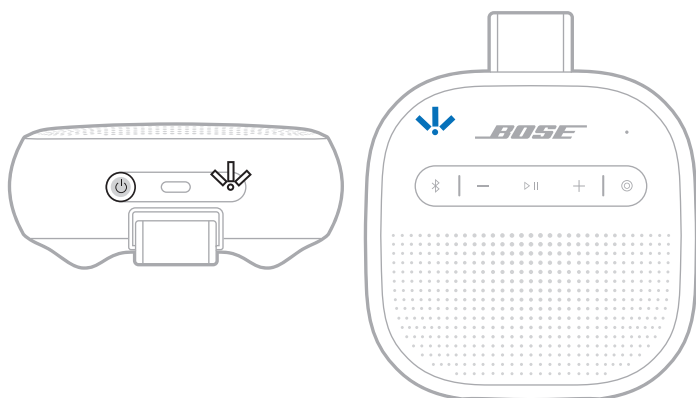
2. ケーブルのUSB-AプラグをUSB-A電源アダプターに接続します。

電源インジケーターが白くゆっくり点滅します。



3. 電源ボタンを押します。

電源インジケーターが白くゆっくり点滅します。*Bluetooth* インジケーターが青くゆっくり点滅します。



4. 機器に接続します(12ページを参照)。

スピーカーのデバイスリストには、機器を最大6台まで登録でき、同時に最大2台まで接続できます。ただし、一度に音楽を再生できる機器は1台だけです。

機器に接続する

以下のいずれかを使用して、スピーカーを機器に接続できます。

- 機器の *Bluetooth* 設定 (「機器の *Bluetooth* 設定を使用する」を参照)
- Bose アプリ (13 ページを参照)
- Fast Pair (Android デバイスのみ) (17 ページを参照)

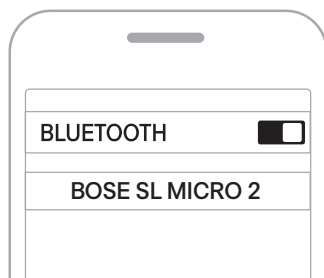
機器の *Bluetooth* 設定を使用する

1. *Bluetooth* インジケーターがゆっくり青く点滅するまで、*Bluetooth* ボタン  を長押しします。



2. お使いの機器で *Bluetooth* 設定を開きます。
3. 利用可能な製品のリストからスピーカーを選択します。

注: Bose アプリでスピーカーに付けた名前を探してください。スピーカーに名前を付けていない場合は、デフォルトの名前が表示されます。



接続されている製品のリストにスピーカーが表示されます。*Bluetooth* インジケーターが白く点灯します (25 ページを参照)。

Bose アプリを使用する

Bose アプリを使用すると、スマートフォンやタブレットなどの機器からスピーカーのセットアップや操作ができます。

このアプリを使用して、*Bluetooth* 接続の管理、スピーカーの設定の管理、音量の調節、音声ガイドの言語の選択、Bose が今後提供するアップデートや新機能の適用を行うことができます。

注: 他の Bose 製品用に Bose アプリを既にダウンロードしている場合は、製品リスト画面からスピーカーを追加できます。

1. お使いの機器で Bose アプリをダウンロードします。



2. アプリの指示に従って、スピーカーを追加します。

機器に再接続する

最後に接続していた機器に再接続する

本製品は電源をオンにすると、最後に接続していた2台の機器に再接続します。

注記:

- ・ 機器が通信範囲内(9 m)にあり、電源が入っている必要があります。
- ・ 機器の *Bluetooth* 機能が有効であることを確認します。

別の機器に再接続する

注: 機器が通信範囲内(9 m)にあり、電源が入っている必要があります。

機器の *Bluetooth* 設定または Bose アプリを使用して、別の機器を再接続します (13 ページを参照)。

注: 既に2台の機器がスピーカーに接続されている場合、新しい機器が以前に接続されていた2台目の機器に代わって接続されます。

追加の機器を接続する

スピーカーは同時に2台の機器に接続できます (マルチポイント接続)。

追加の機器とペアリングする方法については、12ページをご覧ください。

注記:

- ・ ただし、一度に音楽を再生できる機器は1台だけです。
- ・ マルチポイント接続機能の管理または無効化には、**Bose** アプリを使用します。このオプションにアクセスするには、製品コントロール画面の「ソース」をタップします。
- ・ マルチポイント接続機能を無効にすると、2台目に接続した機器の接続が解除されます。

接続されている2台の機器を切り替える

1. 1台目の機器の再生を一時停止します。
2. 2台目の機器で音楽を再生します。

機器の接続を解除する

機器の *Bluetooth* 設定または Bose アプリを使用します。

注: 機器で *Bluetooth* 機能を無効にすると、スピーカーとその他の *Bluetooth* 接続機器との接続がすべて解除されます。

スピーカーのデバイスリストを消去する

1. ビープ音が聞こえ、*Bluetooth* インジケーターが青く点滅するまで、*Bluetooth* ボタン  を 15 秒間長押しします。



2. モバイル機器の *Bluetooth* リストからスピーカーを削除します。

すべての機器が消去され、スピーカーが新しい機器と接続可能な状態になります (12 ページを参照)。

ANDROID デバイスのみ

Android デバイスを使用している場合は、次の接続機能にもアクセスできます。

Fast Pair 機能を使用して接続する

タップするだけで、スピーカーと Android デバイスをすばやく簡単に *Bluetooth* ペアリングできます。

注記:

- Fast Pair 機能を使用するには、Android 6.0 以降を実行している Android デバイスが必要です。
 - Android デバイスでは、*Bluetooth* 機能と位置情報機能がオンになっている必要があります。
1. *Bluetooth* インジケーターがゆっくり青く点滅するまで、*Bluetooth* ボタン ✱ を長押しします。



2. スピーカーを Android デバイスの横に置きます。

スピーカーのペアリングを促す通知がデバイスに表示されます。

注: 通知が表示されない場合は、デバイスで Google Play Services アプリの通知が有効になっていることを確認してください。

3. 通知をタップします。

スピーカーが接続されると、接続完了を確認する通知が表示されます。

注: 通知のボタンをタップして Bose アプリをダウンロードし、スピーカーの設定を完了することもできます。

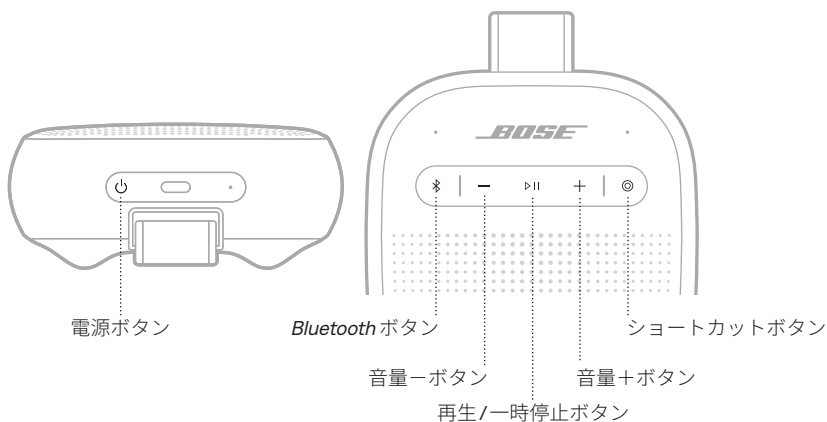
Snapdragon Soundテクノロジー

Bose SoundLink Micro Portable Speaker (第2世代) は、Snapdragon Sound テクノロジーを採用しています。Snapdragon Sound は、接続された機器全体で Qualcomm® のオーディオ技術を最適化し、ストリーミングオーディオの音質、接続の安定性、遅延を最適な状態にします。

Snapdragon Sound を体験するには、対応する Android デバイスなど、Snapdragon Sound 認定デバイスが必要です。スピーカーを接続すると、デバイスは自動的に aptX Adaptive Bluetooth コーデックを使用してオーディオをストリーミングします。

注: スピーカーでサポートされる Snapdragon Sound 機能と、デバイスが対応しているかどうかを確認するには、次のサイトをご参照ください。
support.Bose.com/micro2

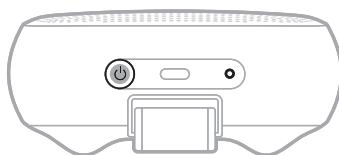
スピーカーの操作ボタンはスピーカーの底面と前面にあります。



電源オン/オフ

電源ボタン  を押します。

電源をオンにすると、電源インジケーターが現在のバッテリー残量に応じて点灯します(24ページを参照)。



自動オフタイマー

バッテリー電源で使用している場合は自動オフタイマーが働き、バッテリーの消耗を抑えます。音楽の再生を停止してボタンを20分間操作しないと、スピーカーが電源オフになります。

スピーカーをスタンバイ状態から復帰するには、電源ボタン  を押すか、*Bluetooth* ボタン  を長押しします。

注: タイマーの設定を変更するには、**Bose** アプリを使用します。このオプションは設定メニューから設定できます。

自動オフタイマーの無効化

自動オフタイマーを無効にするには、**Bose** アプリを使用します。このオプションは設定メニューから設定できます。

メディアの再生と音量調節



機能	操作方法
再生/一時停止	▶ ボタンを押します。
トラック送り	▶ ボタンを続けて2回押します。
トラック戻し	▶ ボタンを続けて3回押します。
音量を上げる	＋ ボタンを押します。 注: - 音量をすばやく上げるには、＋ ボタンを長押しします。 - 最大音量に達すると、<i>Bluetooth</i> インジケーターが白く2回点滅します。
音量を下げる	－ ボタンを押します。 注: - 音量をすばやく下げるには、－ ボタンを長押しします。 - 最小音量に達すると、<i>Bluetooth</i> インジケーターが白く2回点滅します。

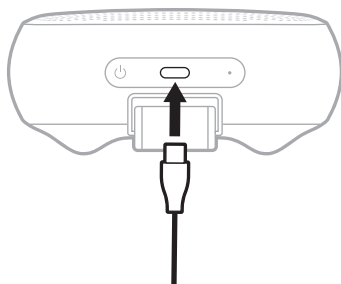
ヒント: また、機器の音量コントロールまたは**Bose**アプリで音量を調節することもできます。このオプションは製品コントロール画面で設定できます。

スピーカーを充電する

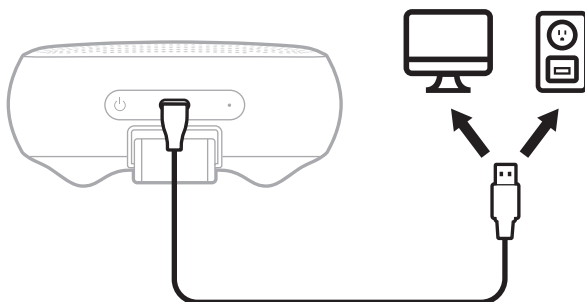
注意: スピーカーが濡れたまま充電しないでください。スピーカーが破損する恐れがあります。スピーカーは防水ですが、充電前にUSB-C端子が完全に乾いている必要があります。

注: 付属のBose USBケーブル、または同様のUSBケーブルを使用していることを確認します。Boseでは、5V 〃、1.5A対応の電源の使用を推奨しています。

1. ケーブルのUSB-C®プラグをスピーカーの底面にあるUSB-Cポートに接続します。



2. ケーブルのUSB-AプラグをUSB-A電源アダプターに接続します。



充電中はバッテリーインジケーターが白く点滅します。バッテリーの充電が完了すると、バッテリーインジケーターは白く点灯します。

充電時間

バッテリーを完全に充電するには最長4時間かかります¹。

完全に充電した場合、スピーカーは最大12時間使用できます²。最大音量では、バッテリーで約3時間の連続再生が可能です³。

充電時間とバッテリー性能は、USB電源アダプターの機能、音楽コンテンツ、スピーカーの音量によって異なります。

バッテリー保護モード

スピーカーのバッテリー残量がゼロ(0%)になると、スピーカーはバッテリー保護モードに入ります。スピーカーを通常使用するためには、電源に接続して電源ボタンを押します。

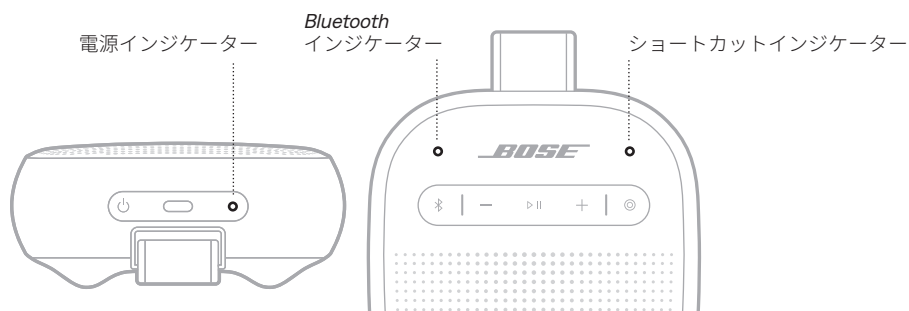
使用しないときは、スピーカーを涼しい場所に保管してください。

注意: バッテリーを完全に充電した状態や、バッテリー残量が10%未満の状態ですピーカーを長期間保管しないでください。

すべてのテスト結果は、Bose SoundLink Micro Portable Speaker(第2世代)を使用してBoseが実施したものです。

- 1 5V/1.5A (7.5W)のUSB-C対応電源アダプターを使用し、本体がスタンバイモードでバッテリー残量0%から100%になるまでを計測。推奨7.5W電源アダプターを使用しない場合、充電時間は異なります。
- 2 20°C ~ 25°C (68°F ~ 77°F)の環境でBluetooth A2DPオーディオを使用し、2024年11月現在の世界トップ50のミックスをデフォルトEQに設定して音量50%で再生、外部機器の充電なし。バッテリーで再生できる時間は、オーディオコンテンツ、音量、環境温度など、個々のユーザーの条件によって異なります。
- 3 20°C ~ 25°C (68°F ~ 77°F)の環境でBluetooth A2DPオーディオを使用し、2024年11月現在の世界トップ50のミックスをデフォルトEQに設定して音量100%で再生、外部機器の充電なし。バッテリーで再生できる時間は、オーディオコンテンツ、音量、環境温度など、個々のユーザーの条件によって異なります。

電源インジケータはスピーカーの底面にあります。*Bluetooth*インジケータとショートカットインジケータはスピーカーの前面にあります。



電源インジケータ

バッテリー、充電、アップデート、エラーの状態を表示します。

インジケータの表示

システムの状態

白の点灯	充電完了
オレンジの点灯	バッテリー残量低下
オレンジの点滅	充電が必要
白の遅い点滅	充電中
白の3回点滅(繰り返し)	ソフトウェアアップデート中
白の速い点滅(3秒間)	リセットが完了しました
白とオレンジの速い点滅(交互)	エラー、Boseカスタマーサービスに連絡してください
オレンジの3回点滅(繰り返し)	バッテリーの故障 - Boseカスタマーサービスにお問い合わせください

BLUETOOTHインジケータ

Bluetooth接続の状態を示します。

インジケータの表示	システムの状態
青の遅い点滅	接続準備完了
青の速い点滅	接続中
白の点灯	接続済み
白の2回点滅	デバイスリストを消去しました

ショートカットインジケータ

ショートカットにリンクが設定されている場合にスピーカーの状態を示します。

インジケータの表示	システムの状態
白の遅い点滅	スピーカーをリンク中です
白の点灯	スピーカーがリンクされました

プログラム可能なショートカットボタン  を使用して、以下の機能にすばやく簡単にアクセスすることができます。

- 2台の Bose *Bluetooth* スピーカーをリンクする (デフォルト) (28 ページを参照)
- Spotify Tap にアクセスする (27 ページを参照)

ショートカットを使用する

ショートカットボタン  を押します。

ショートカットインジケーターが1回点滅します。



注: ショートカットボタン  は、デフォルトで2台の Bose *Bluetooth* スピーカーをリンクするように設定されています (28 ページを参照)。

ショートカットを変更する、無効にする

ショートカットを変更または無効にするには、Bose アプリを使用します。このオプションにアクセスするには、製品コントロール画面の「ショートカット」をタップします。

Spotify Tapは、文字どおりあなたの耳に音楽を届けます。簡単なジェスチャーで曲を再生できます。

注: Spotify Tapを使用するには、Boseアプリでショートカットとして設定し、Spotifyアプリを最新の状態にしておく必要があります。

1. ショートカットボタン ◎ を押すと、好みに合ったおすすめの音楽を再生できます。



2. ショートカットボタン ◎ をもう一度押すと、リスナーのために作成された次のおすすめが表示されます。

2台のBOSE *BLUETOOTH*スピーカーをリンクする

より臨場感のある音楽を楽しむために、Bose SoundLink Micro Portable Speaker (第2世代)と、対応する別のBose *Bluetooth*スピーカーを同期し、ステレオモードまたはパーティーモードで両方のスピーカーから同じ音声を再生できます。

- ・ステレオモード(左右のスピーカーでL/Rチャンネルをそれぞれ再生)
- ・パーティーモード(両方のスピーカーで同じ音を再生)

注記:

- ・ショートカットボタン ◎ は、デフォルトで2台のBose *Bluetooth*スピーカーをリンクするように設定されています。
- ・一度にリンクできる他のスピーカーは1台のみです。
- ・2台のスピーカーが9 m以内にあることを確認してください。
- ・2台のスピーカーがストリーミング再生機器から9 m以内にあることを確認してください。
- ・最も良い方法は、スピーカー同士の間に障害物のない同じ部屋または屋外に設置することです。モバイル機器の種類や距離、周囲の条件によってパフォーマンスが変動する場合があります。

対応製品

Bose SoundLink Micro Portable Speaker (第2世代)は、ショートカットボタンのあるBose *Bluetooth*スピーカーにリンクできます。



製品を操作してリンクする

1. スピーカーのショートカットボタン  を押します。

2台目のスピーカーのショートカットボタンを押す指示は、音声ガイドによって行われます。ショートカットインジケーターが白くゆっくり点滅します。



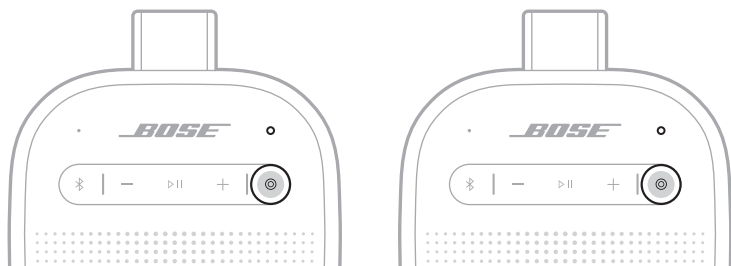
2. 2台目の対応する Bose Bluetooth スピーカーのショートカットボタン  を押します。

ショートカットインジケーターが白くゆっくり点滅します。



2台のスピーカーがリンクされると、両方のスピーカーでモードを示す音声ガイドが流れます。両方のスピーカーのショートカットインジケーターが白く点灯します。

注: スピーカーが同じモデルの場合、「ステレオモード」という音声ガイドが流れ、プライマリスピーカーでは「レフト」、セカンダリスピーカーでは「ライト」と聞こえます。異なるモデルの場合は、両方のスピーカーから「パーティーモード」と聞こえます。



ステレオモードとパーティーモードを切り替える

どちらかのスピーカーのショートカットボタン  を押します。



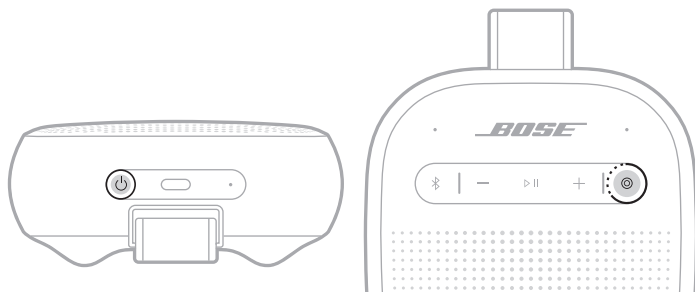
各スピーカーでモードを知らせる音声ガイドが流れます。

注: スピーカーが異なるモデルの場合は、パーティーモードでのみ音楽を再生できます。

ヒント: Bose アプリを使用してステレオモードとパーティーモードを切り替えることもできます。このオプションは製品コントロール画面で設定できます。

スピーカーのリンクを解除する

どちらかのスピーカーで、電源ボタン  を押すか、ショートカットボタン  を長押しします。



スピーカーのリンクが解除されたことを知らせる音声ガイドが流れます。

ヒント: Bose アプリを使用してスピーカーのリンクを解除することもできます。このオプションは製品コントロール画面で設定できます。

SIMPLESYNCテクノロジーによりBOSE SMART SPEAKERまたはSOUNDBARを接続する

Bose SimpleSync テクノロジーにより、スピーカーを Bose Smart Speaker または Bose Smart Soundbar に接続して、同じ音楽を2つの部屋で同時に聴くことができます。

注: SimpleSync テクノロジーは、最大9 mの *Bluetooth* 通信範囲内で機能します。壁や建材の種類によって受信状態が変わる場合があります。

対応製品

スピーカーと Bose Smart Speaker または Bose Smart Soundbar を接続して、音楽を同時に再生することができます。

対応製品の例:

- Bose Smart Ultra Soundbar/Bose Ultra Soundbar
- Bose Smart Soundbar 900
- Bose Smart Soundbar 700/Bose Soundbar 700
- Bose Smart Soundbar 600
- Bose Soundbar 500
- Bose Smart Speaker 500/Bose Home Speaker 500
- Bose Home Speaker 300
- Bose Portable Smart Speaker/Bose Portable Home Speaker

新しい製品も随時追加されます。全製品のリストと詳細については、次のサイトをご覧ください。 support.bose.com/Groups

Bose アプリを使用して接続する

1. *Bluetooth* インジケーターがゆっくり青く点滅するまで、*Bluetooth* ボタンを長押しします。



2. Bose アプリを使用して、スピーカーを対応する Bose 製品に接続できます。詳しくは、次のサイトをご覧ください: support.bose.com/Groups

注記:

- ・ 接続に最大30秒かかる場合があります。
- ・ 本機がスピーカーやサウンドバーから9m以内にあることを確認してください。
- ・ スピーカーに一度に接続できる製品は1台だけです。

製品を操作して接続する

1. *Bluetooth* インジケーターがゆっくり青く点滅するまで、*Bluetooth* ボタン  を長押しします。



2. サウンドバーのリモコンまたはスピーカー上部の *Bluetooth* ボタン  をライトバーまたはライトリングが青く点灯するまで長押しします。

スピーカーがサウンドバーまたはスピーカーに接続され、両方の機器で同じ音楽を聴くことができます。

注記:

- ・ 接続に最大30秒かかる場合があります。
- ・ 本機がスピーカーやサウンドバーから9 m以内にあることを確認してください。
- ・ スピーカーに一度に接続できる製品は1台だけです。

BOSE SMART SPEAKER または SOUNDBAR に再接続する

Bose アプリを使用して、以前に接続していた Bose 製品にスピーカーを再接続できます。詳しくは、次のサイトをご覧ください: support.Bose.com/Groups

注記:

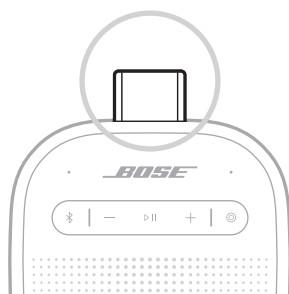
- ・ スピーカーやサウンドバーが通信範囲内(9 m)にあり、電源が入っている必要があります。
- ・ スピーカーを接続できない場合は、37 ページの「トラブルシューティング」をご覧ください。

ストラップの使い方

スピーカーを簡単に持ち運べるように、ストラップはさまざまな方法で調整できます。

スピーカーを持ち運ぶ

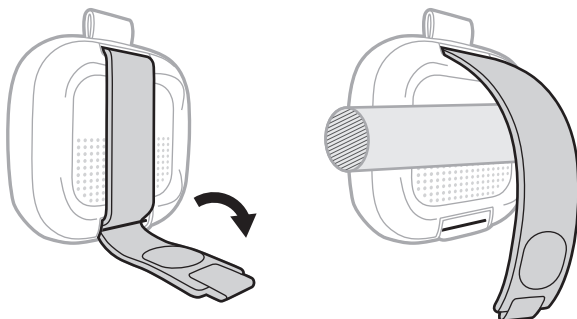
ストラップの上部ループを持って、スピーカーを簡単に持ち運ぶことができます。また、カラビナやコードに取り付けることもできます。



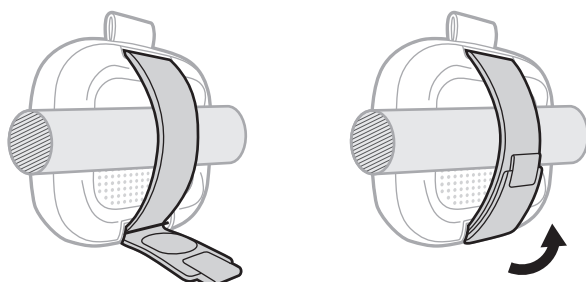
スピーカーを取り付ける

ストラップを使って、スピーカーをハンドルやバーに取り付けることができます。

1. ストラップのファスナーを外し、下部のスロットから完全に引き抜いて、ハンドルやバーにストラップを巻きつけます。



2. ストラップを下部のスロットに通し、締めてからファスナーで固定します。



防水・防塵仕様

このスピーカーは防水・防滴・防塵仕様の製品です。IP67 (防塵・防沫形)およびIP64 (防塵・防浸形)に準拠しています。スピーカーは深さ1 mの水中に最大30分間沈めても問題ありません。シャワーを浴びているときや、雨や雪の中でもスピーカーを使うことができます。

注意:

- 深さ1 mを超える水中にスピーカーを沈めないでください。
- スピーカーが塩水や塩素を含んだ水にさらされた場合は、そのあと真水で軽く洗い流し、残留物を取り除いてください。コネクタ端子が完全に乾いていることを確認してから充電してください。
- スピーカーが濡れたまま充電しないでください。スピーカーが破損する恐れがあります。



スピーカーのバッテリーのメンテナンス

本製品では、Bose 認定の互換性のある電池/バッテリーのみをご使用ください。バッテリーに関するサービスオプションについては、Bose カスタマーサービスに問い合わせるか、次のサイトをご参照ください。support.Bose.com/micro2

スピーカーをアップデートする

スピーカーは、Bose アプリに接続してアップデートが利用可能な場合、自動的にアップデートを開始します。アプリの手順に従ってください。アップデートが開始されると、電源インジケーターが白く 3 回点滅し、アップデートが完了するまでこれを繰り返します。

Bose Updater Web サイトを利用して、スピーカーをアップデートすることもできます。パソコンで btu.Bose.com にアクセスして、画面の手順に従ってください。アップデートが開始されると、電源インジケーターが白く 3 回点滅し、アップデートが完了するまでこれを繰り返します。

お手入れについて

スピーカーは定期的にお手入れすることをおすすめします。

- スピーカーの外装は、水で少し湿らせた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。USB-C 端子が完全に乾いていることを確認してから充電してください。
- 溶剤、化学薬品、またはアルコール、アンモニア、研磨剤などを含むクリーニング液は使用しないでください。
- スピーカーが塩水や塩素を含んだ水にさらされた場合は、そのあと真水で軽く洗い流し、残留物を取り除いてください。USB-C 端子が完全に乾いていることを確認してから充電してください。

スピーカーを保管する

使用しないときは、スピーカーを涼しい場所に保管してください。

注意: バッテリーが完全に充電された状態や、充電残量が少ない状態で、スピーカーを長期間保管しないでください(23 ページを参照)。

交換部品とアクセサリー

交換部品とアクセサリーは、Bose 製品取扱店、弊社 Web サイト、またはお電話によるご注文でご購入いただけます。

次のサイトをご参照ください: support.Bose.com/micro2

保証

製品保証の詳細は worldwide.Bose.com/Warranty をご覧ください。

製品の登録をお願いいたします。登録は弊社 Web サイト (worldwide.Bose.com/ProductRegistration) から簡単に行えます。製品を登録されない場合でも、保証の内容に変更はありません。

トラブルシューティング

トラブルシューティングの記事、ビデオ、その他のリソースには、次のサイトからアクセスできます。support.Bose.com/micro2-og

それでも問題が解決できない場合は、Boseカスタマーサービスまでお問い合わせください。

次のサイトをご参照ください: worldwide.Bose.com/contact

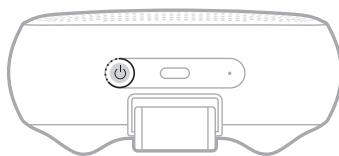
スピーカーをリセットする

スピーカーが反応しない場合は、リセットすることができます。

注記:

- USB-Cケーブルがスピーカーに接続されていないことを確認します。
- スピーカーをリセットすると、製品のコントロールがリセットされ、スピーカーが再起動します。機器の設定は消去されません。

スピーカーをリセットするには、スピーカーの電源がオフになるまで、電源ボタンを15秒間長押しします。



電源がオフになった後、スピーカーは自動的にもう一度オンになります。電源インジケーターがバッテリー残量に応じて点灯します(24ページを参照)。

注: それでも問題が解決できない場合は、support.Bose.com/micro2でその他のトラブルシューティング情報を参照し、サポートをご利用ください。

スピーカーを出荷時の設定に戻す

出荷時の設定にリセットすると、接続機器の情報や言語設定がスピーカーから消去され、工場出荷時の設定に戻ります。

1. スピーカーの電源をオンするには、電源ボタン  を押します。
2. 電源インジケータが白で4回すばやく点滅するまで、音量+ボタン  と音量-ボタン  を同時に5秒間長押しします。



スピーカーの電源がオフになり、もう一度オンになります。「接続準備完了」という音声が聞こえ、**Bluetooth** インジケータが青くゆっくり点滅します。

注: それでも問題が解決できない場合は、support.Bose.com/micro2でその他のトラブルシューティング情報を参照し、サポートをご利用ください。

